

各 位

上場会社名	株式会社 プラコー
代表者	代表取締役社長 秦 範男
(コード番号)	6347)
問合せ先責任者	取締役 権田 和睦
(TEL)	048-798-0222)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、21年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	—	—	—	—	—

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,379	83	26	19	0.00
今回発表予想(B)	2,430	1	△56	△60	0.00
増減額(B-A)	51	△82	△82	△79	—
増減率(%)	2.1	△98.8	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	2,981	△128	△181	△604	0.00

修正の理由

売上高

中小企業技術支援に関する2009年度補正予算の執行に伴う受注に加え、食品容器業界からの受注により、ブロー成形機の売上が若干回復したことなどから、当期の売上は当初予想と比べて増加いたしました。

営業利益・経常利益・当期純利益

当社にとって、また業界にとっても新機軸である4種6層ブロー成形機を受注しましたが、当社はこのような機種を製造した経験を有してなかったことから、良好なプラスチック成形品を成形するための技術確立に多くの改造工事を行ったことと、輸出した高機能フィルム用インフレーション成形に関しては、現地で使用されているプラスチック原料にとって、最適な成形条件を確立するために多くの改造工事を行ったことから、予想外にコスト増加いたしました。

また、汎用ブロー成形機については、低価格の台湾製ブロー成形機との競合が厳しく、インフレーション成形機については、縮小している国内需要状況のなか、国内競合メーカーとの厳しい受注競争に対応するため、当初予想より粗利益が悪化いたしました。

さらに2009年11月、2010年3月に実行した第三者割当増資費用、内部管理体制確立に関するシステムの構築と運用に係る諸費用が予想を超えてしまったこともあり、営業利益、経常利益、当期純利益が当初予想より悪化する見込みとなりました。

(注) 1.本資料に記載しております業績予想数値は、現時点で入手可能な資料に基づき算出しておりますので、実際の決算数値とは異なる可能性があることにご留意ください。

以上